



広報

はさみ

平成
3年 8月

No.342

町の木・モチノキ

町の人口 (7月末)

- ・総人口 15,810人
- ・男 7,609人
- ・女 8,201人
- ・世帯数 4,037世帯
- ・転入38人・転出30人
- ・出生14人・死亡13人

町の花・ツツジ



親子交歓球技大会より

(関連記事 9 ページ)

ヤッター

こう考える 窯業



関秀哉さん

長崎県窯業試験場長

食器以外の新しい工業製品の開発が必要

波佐見は、これだけ一般食器の大量生産地として栄えてるんだから、みんなもつと誇りに思つていいんじゃないですか。

国内での大量生産地は波佐見と美濃だけなんですよね。有田とか瀬戸などの産地は割烹とか美術工芸品が多いんです。

土の使用料は、五十九年の資料なんですけど美濃が十三十四万円、波佐見や有田などの肥前地区が五万円、瀬戸が三万円、四日市が一万円となっています。土を使う産地が活性化するんですね。美濃が圧倒的に多くなつていますが、その次に多いのが肥前地区です。この中では波佐見が多い。有田で焼くやきものでも生地は波佐見で作つていいのが多い状態です。生地業者が多ければ陶土業者や石膏型の業者も増えます。

今波佐見は、工芸と大量生産の分かれ道に立つていると聞えます。先日工業組合青年部の集まりに行きましたが、二十人程集まつた中で、従業員が十人程度の小さな窯元から、数人から百人以上の企業が増えていました。ただ、波佐見という産地全体から見れば小さな企業だけでは引っぱつていけないし、さびれてしまします。やはり大きな企業が足腰を強くして引っ張つていかなければいけません。二百人の従業員をかかる企業の波及効果は、十人の企業と比べればかなり大きいことははつきりしています。

機械や建築業など異業種との交流を深めて知識を取り入れ、自動化・合理化をすすめていかなければならぬと思います。大手が強くなれば産地全体会が強くなります。

有田の九州陶磁文化館は、寄付で貯つているんです。有田の企業は、もうけた分の一部を町に還元して有田の整備を行ひ、それがまた有田の名を高め活性化につながつていま

す。それと大変むずかしい問題ですが、原料のことがありまして。今は天草の土を使つていますが、それだけでは強化磁器や耐熱食器など新しいものはできません。美濃あたりでは韓国や中国の土が入つていて、長期安定した原料の確保ができればいいんですが、それもなかなかむずかしい状況です。

今後波佐見が伸びていくためには、食器を一つの工業製品と見て、ニューセラミックやタイルなど食器以外の新しい工業製品を開発していく必要があります。食器だけでは現状維持はできてもそれ以上伸びることはできないと思います。窯業試験場では、波佐見が将来進むべき方向を探るため、大学の先生や組合などが一緒になつて、波佐見焼の技術や原料などトータル的に調査・研究するシンクタンクのような組織づくりを計画しています。



太田 秀穂さん

長崎県陶磁器元卸商業
協同組合青年部長

はしあわせ

今はもっと設備投資をして波佐見焼の発展を

波佐見ほどすばらしい町はないですね。やきものという四百年の歴史をもつ基幹産業をもっています。私は、仕事をよくあちこちに出掛けます。が、外から見ると波佐見の良さがよくわかります。町の人たちは、もつと自信を持つていいんじゃないですか。波佐見の中にいると案外そういうことがわからないのではないかと思います。

有田焼の名前で売られている家庭用食器の九〇%以上が波佐見でつくられています。これからも、四百年、五百年と続く可能性を持っています。波佐見では、農業の余剰労働力を窯業に生かすことができています。そういう面では恵まれていますね。

周辺では、ハウステンボスや、三川内のテクノパーク、有田VOCなどが建設されています。波佐見の優秀な人材が、そいつたところにとられる可能性があります。町内の企業の社長は創業者が多いんです。そういう人たちに、仕事を始めたころのこと

波佐見ほどすばらしい町はないですね。やきものという四百年の歴史をもつ基幹産業をもっています。私は、仕事をよくあちこちに出掛けます。が、外から見ると波佐見の良さがよくわかります。町の人たちは、もつと自信を持つていいんじゃないですか。波佐見の中にいると案外そういうことがわからないのではないかと思います。

有田焼の名前で売られている家庭用食器の九〇%以上が波佐見でつくられています。これからも、四百年、五百年と続く可能性を持っています。波佐見では、農業の余剰労働力を窯業に生かすことができています。そういう面では恵まれていますね。

周辺では、ハウステンボスや、三川内のテクノパーク、有田VOCなどが建設されています。波佐見の優秀な人材が、そいつたところにとれる可能性があります。町内の企業の社長は創業者が多いんです。そういう人たちに、仕事を始めたころのこと

を考えてもらって、人材を逃がさないように、もつと投資をしてほしいと思っています。私のいる会社で、スポーツクラブをつくったりして、レクリエーション的なものを導入したときは、若い人たちがたくさん入りました。こういったことも必要でしょうし、今はもつと設備投資をして、企業が長く続くよう、もつと伸びるようにならなければいけないでしょう。そうすることが、波佐見焼が発展し続けることにもつながると思います。

生地業者の人たちの後継者不足は深刻です。これからは、視点を変え、切り口を変えていかなければいけないと思います。自分の仕事をバリバリやっている、その誇りを持つていいのではないでしょうか。

それと、自分の仕事を天職と考え、よそに負けない技術を修得する必要もあると思いま

す。

現在、波佐見焼のシンボルとなるような施設がないのは残念です。よそからのお客さんがあって波佐見のやきものを見せようと思っても、有田に行かなればいけないんですね。

町内では案内する施設がありません。最近検討されているようですが、波佐見はこれだけの産地なんですから、財政的に可能な範囲で最高のものを造ってほしいと思いま

す。

それと、佐賀県と長崎県では、やきもの産地に対する思い入れが違うようです。有田には窯業大学校があるし高校にはデザイン科があります。今は、商品展示だけでもきちんととしたデザインが必要な時代なんです。波佐見高校にも、窯業科とまではいいませんから、せめてデザイン科ぐらいはつくってほしいですね。

歳 入

歳入総額は、44億2292万円で前年度と比較すると8億253万円、22.2%増えました。

▶町税◀

町民税は、個人と法人の合計で1.9%増えています。固定資産税も、新築住宅の増加などにより6.6%増えました。町税の歳入全体に占める割合は22.0%となっています。

町税の内訳は以下のグラフのとおりです。

▶地方交付税◀

地方交付税は、国税である所得税・法人税・酒税の収入額の32%と消費税の24%、国たばこ税の25%を、地方公共団体の財源を補うために交付されるものです。

2年度は、14億1314万円で1.1%減りました。

▶国・県支出金◀

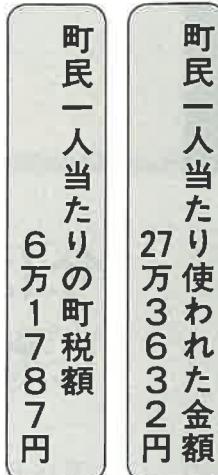
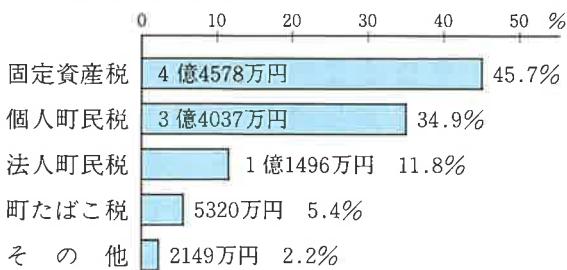
災害復旧事業費や農業関係新規事業の実施により5億6695万円、123.6%増えました。

▶地方債◀

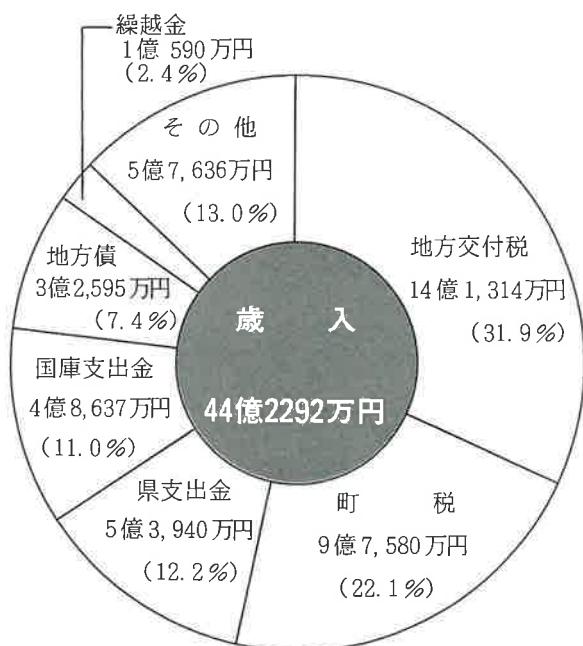
地方債は、地方公共団体が事業を行うときに、財源の不足を補うため国や銀行などからお金を借り入れるもので、地方債が大きくなれば、それだけ借金も増えることになります。

2年度は、歳入全体の7.4%に当たる3億2595万円を借り入れました。

町税の内訳（総額9億7580万円）



平成2年度の一般会計、特別会計（国民健康保険、老人保健、簡易水道事業、産業廃棄物処理事業、企業会計の決算の概要がまとまりましたのでお知らせします。なお、決算の承認については、九月に開催される定例町議会に提出されます。



地方債【借金】残高の推移

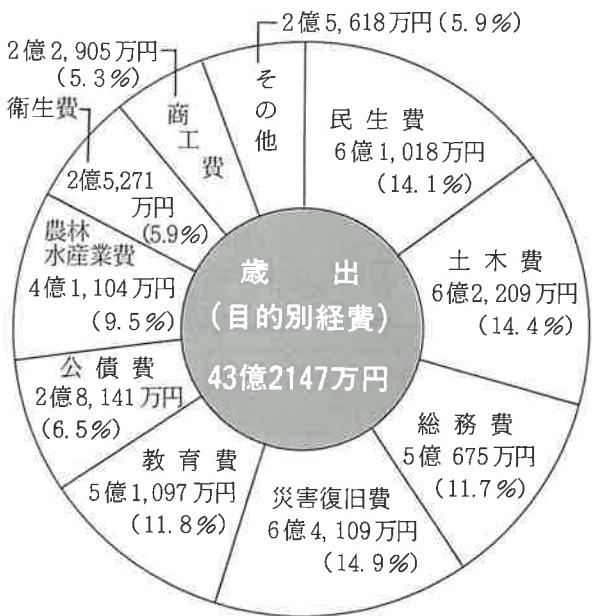
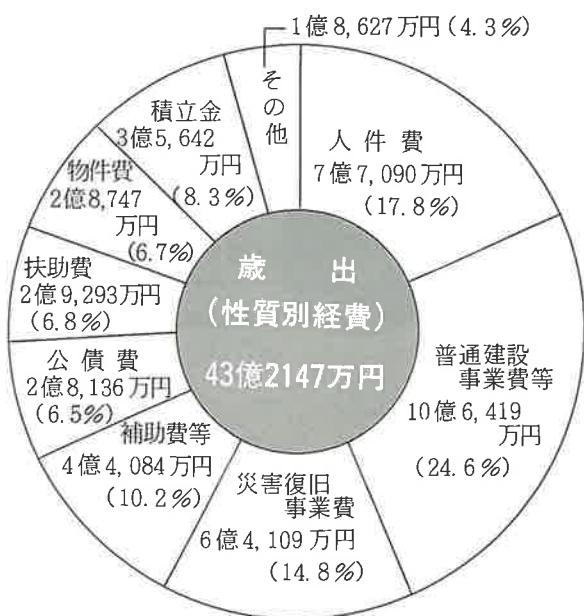
昭和59年度	18億7904万円
〃60年度	19億2557万円
〃61年度	18億9926万円
〃62年度	19億5357万円
〃63年度	19億3739万円
平成元年度	19億9528万円
〃2年度	21億6117万円

公 債 費 比 率

公債費は、地方公共団体が地方債を発行（借金）するとき、今後必要となる償還（借金の返済）経費です。この公債費の一般財源に占める割合が公債費比率です。

昭和61年度	11.2%
〃62年度	11.4%
〃63年度	11.0%
平成元年度	9.2%
〃2年度	10.1%

類似団体（波佐見町と同程度の町村）の地方債残高平均は29億6643万円、公債費比率は10.8%です。



歳出

歳出総額は43億2147万円で、前年度と比較すると8億698万円、23.0%増えました。

▶人件費◀

職員は、元年度1名の退職に対し、2年度は2名の採用を行いました。また、2年度中において3名の退職がありました（内1名は特別職に選任）。人件費の総額は7億7090万円で5800万円、8.1%増えています。

▶普通建設事業費等◀

災害復旧事業費を除く建設事業費は、総額10億6419万円で、畜産総合対策事業の実施などにより前年度より2億1085万円、24.7%増えました。

主な建設事業に下記のとおりです。

▶災害復旧事業費◀

7月2日の大水害による災害復旧事業費が、農林施設2億9869万円、公共土木施設3億2180万円、その他の施設2060万円で、総額6億4109万円となりました。5億9101万円、1180.0%増えています。

また、2年度で完了できなかった事業費15億5629万円は、3年度に繰り越しました。

▶補助費等◀

福祉組合負担金、消防委託料、各種事業補助金などで、1078万円、2.5%増えています。

▶公債費◀

地方債を発行することにより生じる借金の返済費です。総額2億8136万円で、922万円、3.2%減りました。

▶扶助費◀

児童手当や生活困窮世帯の医療費・教育費などです。1203万円、4.3%増えました。

▶積立金◀

主なものは、中央小学校の改築のために1億621万円、町民総合会館建設のため4362万円、河川公園整備のため3000万円、総額で3億5642万円積み立てました。

主な建設事業

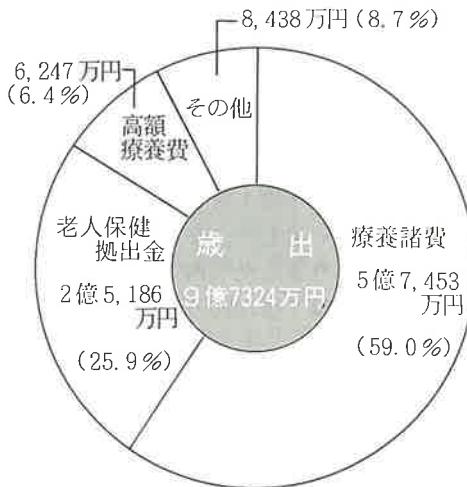
補助事業

町道改良舗装事業	8097万円
畜産総合対策事業	8063万円
構造政策推進集落整備モデル事業	4808万円
林道整備事業	4584万円
やきもの公園整備事業	4017万円
中学校部室整備事業	2987万円
鴻ノ巣公園整備事業	2131万円
団体営農道整備事業	2020万円

町単独事業

町道改良舗装事業	1億9809万円
観光施設整備事業	6715万円
河川公園整備事業	3787万円
林道開設事業	3745万円
消防施設整備事業	2627万円
ディ・サービスセンター設置	1612万円
鴻ノ巣公園整備事業	1198万円
やきもの公園整備事業	1162万円

一人当たり医療費
14万6215円



國民健康保険

歳入 363万円
歳出 276万円
差引 87万円

産業廃棄物処理

一人当たり老人医療費
68万6108円

歳入 (Incomes)	合計
支払基金交付金	6億8487万円
国庫支出金	2億0710万円
県支出金	5165万円
繰入金	3829万円
その他の	675万円
合計	9億8866万円

歳出 (Outlays)	合計
医療諸費用	9億6127万円
諸支出金	1882万円
合計	9億8009万円

老人保健

人
件
費

■職員給与費の状況（国保会計、水道事業会計を含む）

区分	職員数(A)	給与費(万円)				1人当たりB 給与費 A (円)
		給料	手当	期末・勤勉手当	計(B)	
2年度	120	37,308	7,985	16,660	61,953	5162,856

■職員の平均給料月額と平均年齢（国保会計、水道事業会計を含む）

行政職	技能労務職
平均給料月額	平均給与月額
258,300円	309,100円

■特別職の報酬等の状況

給料	区分	金額(円)	報酬	区分	金額(円)
	町長	633,000		議長	227,000
助役	514,000		副議長	188,000	
収入役	482,000		委員長	181,000	
教育長	482,000		議員	174,000	

2年度決算をお知らせします

区分	皿山地区
給水人口	599人
給水戸数	182戸
年間配水量	51,246m ³
年間有収水量	35,616m ³
有収率	69.5%

区分	収入額	支出額	差引額
簡易水道事業会計	188万円	160万円	28万円
計	188万円	160万円	28万円



[消費税抜]

区分	2年度	元年度	比較
収益的収支	収入	2億9,900万円	2億7,307万円
	(営業) 給水収益・受託工事 収益・手数料など	2億1,773万円	2億647万円
	(営業外) 預金利息・一般会計 補助金・雑収益など	8,127万円	6,660万円
	支出	2億5,809万円	2億5,752万円
	(営業) 原水、浄水、給水、配水、総係費・減価償却費など	1億5,075万円	1億4,744万円
資本的収支	(営業外その他) 支払利息・農林資金 元利補給金など	1億734万円	1億1,008万円
	収入	7,324万円	954万円
	(企業債その他) 企業債・水道管布設替工事負担金など	7,324万円	954万円
	支出	1億2,008万円	1億1,784万円
	(建設改良) 水道管布設工事費など	8,329万円	7,672万円
(企業債償還金)	△433万円	△433万円	



収益的収支（損益計算）

収入	2億9900万円
支出	2億5809万円

差引 4091万円

※4091万円の当年度純利益を生じましたが、これは、平成4年度以降の建設改良事業費および企業債の償還のため積み立てる予定です。

資本的収支

収入	7324万円
支出	1億2008万円

差引 △4684万円

※4684万円が不足しましたが、不足した財源は、過年度分収益的収支の留保資金を充当しました。

※ 元年度全国平均1人当たりの使用水量 387ℓ/日



威勢よく龍踊り

7月20日、皿山保育所の夏まつりが行われ、龍踊りなどで楽しいひとときを過ごしました。

そろいの法被を着た園児たちが、年長組と年少組に分かれ、2頭の龍を操って道路に飛び出していきました。途中では、威勢よく掛け声とともに走り出したりで、みんな汗びっしょりです。年少組のまだ小さな子どもたちも、お父さんやお母さんに助けられながら、元気に龍を操っていました。



小中学生による子どもみこし



宿郷青年団による演芸会
「あばれ船」を演じるのは、新入団の
松尾君と石本君



迫力があった五蔵太鼓

にぎわった宿郷夏越祭

7月15日、宿郷の夏越祭が行われ、子どもみこし、「五蔵太鼓」鑑賞、青年による演芸会で大変にぎわいました。

子どもみこしは、約200人の小中学生がそろいの法被を着て、3体のみこしを担ぎ、郷内を約2時間かけて練り回り威勢のいい掛け声を上げていました。今年は、20周年を祝って北松吉井町の「五蔵太鼓」が呼ばれ、子どもたちや父母など宿コミュニティセンターには入りきれないほどの人が集まり、迫力ある太鼓の連打に圧倒されました。



「ガンバッテ」と大声援

親子交歓球技大会

親と子が、スポーツをとおしてふれあいを深めようと、親子交歓球技大会が、8月4日、約1000人の中学生と保護者が参加して開かれました。

今年で19回目のソフトボールは、3会場4パートに分かれて行われ、前半を中学生、後半をお父さんたちが戦いました。

「親は危いからもっと点を入れとこう」と中学生がハッスルすれば、お父さんたちも負けじとリードを広げ面目を保つチームもありました。

中学校体育館と勤労者体育センターで開かれたバレーボールは5セットマッチで行われ、2セットずつをそれぞれ中学生とお母さんが、1セットは混成チームでの試合が行われました。子どもたちが試合をするときは、お母さんたちが「もっとリラックスして」などと声をかけ、お母さんの試合では「ガンバッテ」と子どもたちの大声援。親子が一体となり頑張っていました。

成績は次のとおりです。

ソフトボール

優勝=宿B、皿山、折敷瀬C、折敷瀬A
準優勝=志折平野、永尾A、小樽、稗木場

バレーボール

優勝=折敷瀬A、村木

準優勝=野々川、川内

キビキビと消防訓練

町消防団と佐世保東消防署が連携して7月23日、大規模な消防訓練を行いました。

皿山郷の水利不便な住宅地が火災との想定で、1, 4, 7, 8分団員 162人と消防署員 6人が出動。9台のポンプ車などを使い約 700㍍離れた地点へ水を送り消化活動。消防団員らのキビキビとした行動が印象的で、頼もしさを感じました。



ひろば



クラブ紹介

波佐見高校ソフトボール部

国体選抜に6人も

波高ソフト部は、県大会では常に上位に顔を出す強豪の一つです。今年の高校総体は、決勝で佐世保商業に敗れたものの準優勝に輝きました。

今は、六月の県高総体、七月の九州大会が終わり、一、二年生による新チームが発足したばかりですが、三年生三人と二年生三人は国体の選抜チームに選ばれています。

新チームの当面の目標は九月の新人戦です。初手和幸監督は「ほかの学校に比べたら、波佐見は小柄な選手が多いですね。今日（八月一日）初めてポジションを決めて練習したので、まだまだピリッとしている面もあります。波佐見中出身がほとんどで、中学時代からお互いをよく知つて

波高ソフト部は、県大会では常に上位に顔を出す強豪の一つです。今年の高校総体は、決勝で佐世保商業に敗れたものの準優勝に輝きました。

今は、六月の県高総体、七月の九州大会が終わり、一、二年生による新チームが発足したばかりですが、三年生三人と二年生三人は国体の選抜チームに選ばれています。

新チームの当面の目標は九月の新人戦です。初手和幸監督は「ほかの学校に比べたら、波佐見は小柄な選手が多いですね。今日（八月一日）初めてポジションを決めて練習したので、まだまだピリッとしている面もあります。波佐見中出身がほとんどで、中学時代からお互いをよく知つて

国体メンバーに選ばれた六人は、八月中旬に向陽高校での合宿に参加し、八月二十四日、二十五日に熊本市で開かれる九州地区内の予選となるミニ国体に出場します。

真っ黒に日焼けした波高ソ

フト部の選手たちは、新しい

目標に向かって今日も練習を

続けています。

国体選抜選手 塩見淳（三年、守備位置二塁）関清美（三年、同遊撃）池田美保（三年、同手）楠本真智子（二年、捕手）本山美紀子（二年、同三塁）岩永晴美（二年、同中堅）

あ嬢さん
こんにちは



田崎 美保さん(23)

(折敷瀬郷)

(有)陶芸ゆたか勤務

□趣味

う~ん、やっぱりスポーツかな。

□特技

テニスです。

□好きな言葉

「友情」

□波佐見について

人情豊かな町。

若い人が、もつと波佐見を盛り上げていけたらいいですね。

きまってるでしょう



折敷瀬郷

辻田あかねちゃん
(1歳)

-皿山保育所夏まつりにて-



出土品は、技術的に見ても成形、釉薬、ゴス染めつけ文様など、立派なものが多いことに驚かされます。場所は、村木郷公民館からさらに五百㍍程行つた左山手になります。

昭和三十五年七月、県史跡に指定されました。

みんなの

シリーズ

人

長崎県学校給食研究協議大会で「育友会としての学校給食への取り組み」を発表した東小学校育友会副会長の

馬場英孝さん
(中尾郷)

馬場さんは「学校と家と地域の一体性をどのようにすすめたらいいのかを考えます。学校給食により、弁当は作らなくていいし、栄養面は安心できます。しかし、家ではどうなのか。波佐見はやきものの町で共働きが多いので、お金で済まそうとする傾向があります。カップラーメンやスナック菓子を買ってしまう子どももいるんですね。食事でも家庭の重要性が問われています。『子どもは風の子 元気な子』これはあたりまえのことですが、今はあたりまえでなくなっています」と話しています。

慶長四年（一五九九）大村藩に帰化した李祐慶は、村木郷の畠ノ原、古屋敷、脇の谷（山似田）に朝鮮式連房登窯を築いて陶器を焼きました。その後、磁器の原料を三股郷咽口

や井石郷高麗越に発見し、何回も試験を繰り返し、ついに磁器をつくることに成功しました。これらの窯跡群の中で四百年の歳月がたつた今でも、原型を昔のまま残しているのが畠ノ原窯跡です。磁器窯としては日本で最も古い年代に造られた貴重なものです。

発掘調査の結果、二十四室で全長が六十㍍にも及ぶ日本でも長い登窯であることが判明しています。窯壁は塗り窯です。高さは一・五㍍程度の小型で、傾斜が十度くらい、たき口と物原（焼きそこない）を捨てる所）は窯尻に向かって左側になっています。



町の文化財

県史跡

畠

はた

の

原

はら

窯

かま

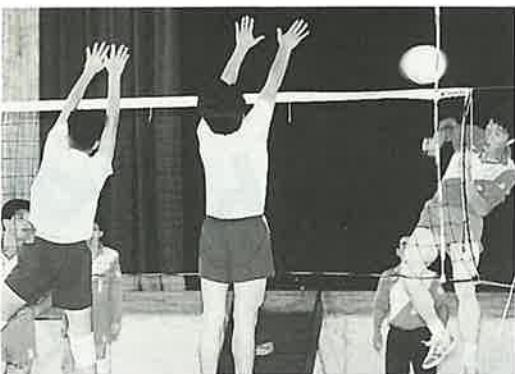
(村木郷)あと

みんなのスポーツ

市民バレー大会

白熱した試合を展開

男子 上山建設
女子 鬼木



力強いスパイクが決まる



優勝した上山建設



優勝した乙長野Aチーム

接戦が続き、白熱した試合が展開されました。予選リーグでは、強豪の上山建設と野々川が最初に対戦し、フルセットの末上山建設が野々川を下しました。この時点で、前回

優勝の野々川の二連覇は難しくなったといえます。上山建設は、六十余洲にもフルセットに持ち込まれましたが、最

後は地力を發揮し決勝に進みました。もうひとつのパート

では、うざぎさんが前回準優勝、前々回優勝の力を發揮して決勝に進みました。

うざぎさんは、男子チームでありながら女性の助つ人に頼るチームで、試合には常に三人×五人の女性が出ていました。男子の強烈なスパイクを見事にレシーブするなど、活躍が目立ちました。

決勝は、昨年七月の大会と同じ対戦となりましたが、体

トの末うざぎさんを下し、雪辱を果たしました。

女子は二チームが参加し、鬼木が協和アヤメにつけ入るスキを与えて優勝しました。

乙長野A三年ぶりV

第三十六回町壮年ナイト

ソフトボール大会が、七月五日から十九日まで甲辰園グラウンド、鴻ノ巣公園グラウンドで開催されました。

五十六チームが参加して十三日まで予選リーグを行い、その後、勝ち残ったチームによる決勝トーナメントが行われました。

決勝トーナメント

▽一回戦

二十日会 6—5 永尾

野々川A 8—8 金峰

甲辰園 14—4 川内

△二回戦

▽準決勝

乙長野A 7—3 湯無田D

村木西 9—3 舞親会

乙長野A 14—6 村木西

【女子】
鬼木 2 (21-10)
和 うざぎさん 1 (15-31)

【男子】
上山建設 2 (21-22)
和 うざぎさん 0 (13-24)

野々川 2 (21-21)
和 うざぎさん 0 (21-17)

西日本陶器 2 (21-16)
和 うざぎさん 0 (17-21)

湯無田 D 7—4 岳辺田A
永尾 C 13—5 二十日会

乙長野 A 10—0 協和B
野々川 A 9—8 竹馬会

村木西 10—7 皿山A
稗木場 A 14—8 甲辰園

舞親会 10—0 湯無田A
村木東 15—9 志折B

湯無田 D 6—4 永尾C
乙長野 A 7—0 野々川A

村木西 6—2 稗木場A
舞親会 10—0 村木東

乙長野 A 7—3 湯無田D
村木西 9—3 舞親会

乙長野 A 7—3 湯無田D
村木西 9—3 舞親会



生地組合ミニバレー

第四回生地組合ミニバレー大会が、七月十四日、勤労者体育センターで開催されました。男女混成チームが二十チーム、女子チームが八チーム参加、大いにぎわいました。

①湯無田 A
②内波 A
③田ノ頭 A

男女混成チームが二十チーム、女子チームが八チーム参加、大いにぎわいました。

梅雨が明け、真夏日となつた七月二十一日、町民バドミントン大会は暑さとの戦いとなりました。県青年大会と開催日が同じだつたため、参加者がやや少なかつたものの、熱気あふれる試合が展開されました。成績は次のとおりです。

一般男子
①浜口光彦②小林修身
一般女子
①松下美佐子②小林修身
一般女子複Bクラス
①森隆子・楠本久美子
②松下美佐子・朝長希

子ども水泳大会優勝者

ピート板(25m)

3~4年男 池田拓朗(南)
3~4年女 松尾満寿美(中央)

平泳ぎ(25m)

4年男 西利幸(南)
5年男 本多慶太(中央)
4年女 山口祐貴子(中央)
5年女 細野由佳利(南)
6年女 秋月愛(中央)

遠泳(5分)

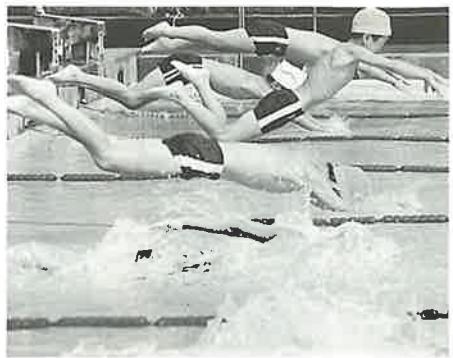
3~6年男 前川和彦(東)
3~6年女 田川亜紀子(中央)

ボール捨

3年男 森林洋介(中央)
中尾正憲(中央)
3年女 辻由利子(南)

自由型(25m)

4年男 西利幸(南)
5年男 本多慶太(中央)
6年男 松尾匡悟(中央)
4年女 山口祐貴子(中央)
5年女 中尾聖代(東)
6年女 河野千晴(南)



元気に水ひふき

子ども水泳大会

第七回子ども水泳大会が、七月二十一日、町内の三小学校から約九十人が参加して、中央小学校プールで開かれ、チビッ子の元気な泳ぎが見られました。

真夏の太陽が容赦なく照りつけ、プールの周囲のコ

ンクリートは熱くて、はだしで歩くとやけどをしそうなくなりに暑くなつたこの日、三~四年生のピート板

競争から競技が始まりました。学校の授業で習つたり、スイミングスクールに通う子どももいて、きれいなフォームでの泳ぎが見られま

す。会場には、お母さんなどたくさんのお応援も駆け付け、盛んに声援を送っていました。

会場には、お母さんなどたくさんのお応援も駆け付け、



熱氣あふれる試合展開

町民バドミントン大会

力投するアタックスの溝口投手		一回戦	準決勝	決勝
N	S	⑥—1 広河原	アタックス⑧—6 ブルドッグ	アタックス⑭—6 N
N	S	③—2 ハラカラ	③—2 ハラカラ	③—2 ハラカラ
S	S			

第五十三回一般男子ソフトボール大会が、七月二十六日、五七チームが参加して甲辰園グラウンドで開かれました。ボーラーが、七月二十六日、五七チームが参加して甲辰園グラウンドで開かれました。同点に追い付かれたアタックスが六回に猛攻を見せ、一举七点を入れて試合を決めました。試合結果は次のとおりです。

アタックス打ち勝つ

一般男子ソフトボール大会

タックスと、広河原、ハラカラを破ったNSとの対戦となりました。決勝は、五回に四対四の同点に追い付かれたアタックスが六回に猛攻を見せ、一举七点を入れて試合を決めました。試合結果は次のとおりです。

①福田耕藏・小林修身
②浜口光彦・松尾正道
一般女子単Aクラス
①松尾道代②福田美和子
一般女子単Bクラス
①楠本久美子②松下美佐子
①藤田直子・松尾道代
②浦川文子・山下美穂子

一般男子
①浜口光彦②小林修身
一般女子
①松下美佐子②小林修身
一般女子複Bクラス
①森隆子・楠本久美子
②松下美佐子・朝長希



「やきものデザイン大学」
「食文化と器」がテーマ
若手など多くの受講生

若手の人材育成を目指した
「やきものデザイン大学」が
八月二日、五日、十二日の三
日間開催されました。

「食文化と器」をテーマに
したこのデザイン大学には、
各企業でデザインを担当する
人など、十代から六十代まで
の多くの人が集まり、熱心に
講義に聞き入っていました。
七月二十九日に予定されて

やきもののデザイン大学 「食文化と器」がテーマ 若手など多くの受講生

いたものが、台風のため延期となつた八月二日は、勤労福祉会館で開講式に引き続き、民族学者で評論家の神崎宣武さんが「食の歴史、調理と调理器具」と題し講義。「なぜ今のような形の茶わんが必要だったのか」など、食生活から生まれた器の歴史や日本人の食事などについてわかりやすく説明。ゆっくりとした口調で、要点をおさえた神崎さんの話に、受講した約百人が聞き入り、熱心にメモをとりました。

目立つ不法投棄



悪質者は“検挙”的方針

最近町内の河川敷や道路沿いの山林に建築廃材・ブロツク片・残土・家庭用品・雑誌などの不法投棄が目立ちます。特に川内郷の渡橋付近は家を解体した後の廃材・疊などを焼いた跡の残りがあり、その量も多かつた事から町で一掃を行い立看板も設置したところです。

毎年、警察・保健所・町が一体となり、不法投棄パトロールを実施していますが、なかでも大量投棄などの悪質者については警察でも検挙するなど厳しく取り扱う方針です。

児童扶養手当、特別児童扶養手当受給者のみなさんへ

毎年8月11日から9月10日までは、児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届の期間となっています。印鑑・手当証書と先日通知しました添付書類をご持参の上、役場住民福祉課社会福祉係の窓口で手続きをしてください。

なお、この届が提出されないと8月分以後の手当が受けられなくなりますので、必ず手続きをしてください。

また、現在手当を受けておられない方で下記に該当すると思われる方は、早めに申請をしてください。詳しくは、社会福祉係へおたずねください。

名 称	要 件	支 給 額	備 考
児童扶養手当	父と生計を同じくしていない18歳未満の子どもまたは20歳未満の障害のある子どもを監護しているとき。	子ども1人のとき 月37,000円 子ども2人のときは5000円加算 子ども3人以上のときは1人につき 2,000円加算 別途に定める所得制限により手当の全部又は一部(12,230円)の支給停止有り。	○請求等の窓口は役場社会福祉係 ○手当支払いは口座振替、郵便局
特別児童扶養手当	20歳未満の身体または精神に障害のある子どもを家庭において監護しているとき。	子ども1人につき 月額 1級(重度) 44,900円 2級(中度) 29,930円	○請求等の窓口は役場社会福祉係 ○手当支払いは郵便局

病気一口メモ

その65



私たちの願いは、何といつても健康ですね。でも、ちょっとした油断でいろんな病気やけがに見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけがに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄りいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

しゃっくり

東彼医師会 岩永紘一

(東彼杵町)



A

Q しゃっくりとは?

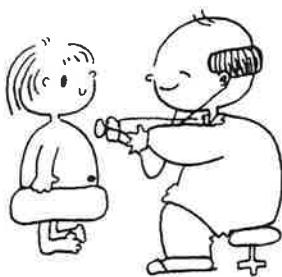
A 熱いお茶や炭酸飲料を飲んだ時『ヒック』と突然出始めるのがしゃっくりです。『ヒック』という音は胸とお腹を境する筋肉である横隔膜がけいれんし、急に空気を吸い込むため声帯が急に閉じて出る音です。

Q 早く止めないと息が止まつてしまいませんか?

A あなたのように元気な人のは一時的なもので特別に治療をしなくても自然に治ります。しゃっくりの原因は何ですか?

A Q 治療法は?

皆さんはよくご存知のように、背中をたたいてびっくりさせる、深く息を吸つたところで息を止める、冷たい水を一気に飲むなどの方法がありますが、舌先をガゼにくるみ、次のしゃっくりが出るまで強く引っ張ります。



健康電話プログラム

8月	
月	こむらがえり
火	胆石を切る時・切らない時
水	日射病
木	鼻づまり
金	歯によい食べ物
土・日	産後の性生活

9月	
月	老人に多いガン
火	子どもに多いガン
水	婦人に多いガン
木	酒飲みに多いガン
金	タバコのみに多いガン
土・日	ガンは遺伝するか?

長崎 0958-26-5511
佐世保 0956-23-4300

主要健診内容

身体計測

検尿

血液検査
たん白・糖潜血
ウロビリノーゲン

貧血・肝機能
コレステロール

血圧測定問診

心電図

眼底検査

保健栄養指導

診察

※対象は
40歳~69歳です。

こんなには
健診場です

基本健診で早期発見を

しよう。

今年も暑い夏がやってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

健診日程は、

8月27日~30日
9月3日~6日
9月10日~11日です。

受診票を配りますので、
よく確認のうえ問診票を記入しておいでください。

※なお、例年3月に受診されていました方もこの機会に

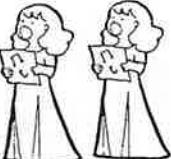
受けられるようにしてください。(本年度から3月は実

生活習慣の改善につなげます。健康な老後を過ごすためにも健診を受けて健康であることを確認したり、病気の早期発見や治療をし

ます。成り病は働き盛りの人を襲い、慢性的に経過していく

ことがあります。健診を受けて健康であることを確認したり、病気の早期発見や治療をし

ます。成り病は働き盛りの人を襲い、慢性的に経過していく



九響がやってくる

「西海讃歌」を聞こう

九州交響楽団が、11月22日、波佐見にやってきます。約80人のプロの演奏家が、オーケストラのダイナミックな演奏を披露してくれます。

「西海讃歌」では、町内など地元の人たち約100人がコーラスを担当します。毎週金曜日に練習を続けていますので、すばらしい歌声を聞かせてくれるでしょう。入場券の発売は9月からです。この機会に、あなたもぜひ聞いてみてください。

- ◆公演日時 11月22日(金) 開場18:00開演18:30
- ◆公演場所 波佐見勤労者体育センター
- ◆入場券 大人 1,200円 高校生 500円
小中学生 300円



ジャンコード

商工会でも登録申請できます

ジャンコードは、今では商品には欠かせないものになりつつあります。

これまで、町商工会ではジャンコードの登録申請はできませんでしたが、制度の変更により平成3年7月からはできるようになりました。

申し込み、問い合わせは町商工会(☎85-2069)へ

町の事業

7月分の町の工事発注状況をお知らせします。

- ▶町道清代平田線舗装工事 360万円(山口組)
- ▶町道山ノ上線改良工事 535万円(山栄建設)
- ▶中尾本線特改四種工事(単独) 185万円(西部道路)
- ▶中尾本線特改四種工事 937万円(西部道路)
- ▶西部線交通安全施設整備工事(単独) 267万円(恋塚建設)
- ▶普通河川内川災害関連工事(1工区) 7,797万円(松下建設)
- ▶普通河川内川災害関連工事(2工区) 8,600万円(田崎工務店)
- ▶普通河川大鬼木川災害関連工事(1工区) 5,047万円(山口建設)
- ▶普通河川大鬼木川災害関連工事(2工区) 5,253万円(山栄建設)
- ▶普通河川大鬼木川災害関連工事(3工区) 1,390万円(成富建設)
- ▶やきもの公園整備工事 3,502万円(堀内組)
- ▶町道山ノ上線舗装工事 370万円(山口組)

ご協力おねがいします

福祉アンケート

町では、老人、障害者等が、それぞれの地域社会、家庭において、温かいふれあいの中で安心して生活ができる福祉のまちづくりを推進しています。そこで、地域みんなで考え参加する21世紀をめざした波佐見町福祉推進計画を策定するため意識調査を実施いたします。

調査用紙の配布、回収は、民生児童委員、社会福祉協議会職員の皆様にお願いしています。

皆様には、お手間をかけるかと思いますがよろしくご協力ををお願いします。

なお、調査期間等は次のとおりです。

1. 調査基準日 9月1日
2. 調査期間 9月1日から9月30日まで
3. 調査対象者 500人

年金／老齢福祉年金受給者へ 8月は証書の提出を

国民年金の老齢福祉年金を受けている人は、8月に年金の支払いを受けたらすぐに国民年金証書を、役場年金係に提出してください。

この届けは、年金を受けている人および配偶者、扶養義務者の所得状況や、ほかの公的年金の受給状況を審査し、引き続き年金を受けられるかどうかを決定するためです。もし提出を忘ると、11月からの年金が受けられなくなりますので、必ず提出してください。

また、福祉年金のほかに恩給や扶助料、厚生年金などの年金を受けている人は、その証書および改定通知書も一緒に提出してください。

詳しくは、役場年金係におたずねください。

仮装大賞

恒例になった仮装大賞が開かれます。

期日 9月15日(日)

落語や布津町の無双太鼓もありまよ。

場所 勤労者体育センター

チケット(500円)は町公民館、陶芸の館、改善センターにあります。

収益の一部は、雲仙普賢岳の災害見舞金にあてられます。

警察官など

▶ 警察官B(高校卒)

受付期間 8月26日～9月13日
受験資格 昭和39年4月2日～昭和49年4月1日
日生まれの男子(4年制大卒者不可)
一次試験 10月20日

▶ 警察事務(高校卒)

受付期間 8月26日～9月13日
受験資格 昭和45年4月2日～昭和49年4月1日
日生まれの人
一次試験 10月6日

▶ 婦人警官

受付期間 8月26日～9月13日
受験資格 昭和39年4月2日～昭和49年4月1日
日生まれの女子
一次試験 10月20日

▶ 交通巡視員

受付期間 8月26日～9月13日
受験資格 昭和44年4月2日～昭和48年4月1日
日生まれの女子
一次試験 10月6日

詳しくは、川棚警察署におたずねください。

法務教官

受付期間 8月19日～9月5日

受験資格 1. 昭和37年4月2日～昭和45年4月1日
生まれの人。
2. 昭和45年4月2日以降生まれで次の学校を卒業した人(4年3月卒業見込みを含む)
(1)短期大学または高等専門学校
(2)職業訓練短期大学校または専修学校専門課程

一次試験 10月6日

詳しくは、佐世保少年院(☎31-8277)におたずねください。

休日当番医

8月18日	実松整形外科医院(東彼杵)0957(47)0278
25日	坂口医院(波佐見)(85)3000
9月1日	三島眼科医院(川棚)(82)4521
8日	中尾野中医院(波佐見)(85)3077
15日	山本外科医院(川棚)(82)2495
16日	蓮輪診療所(波佐見)(85)5221
22日	鈴木病院(東彼杵)0957(46)0145
23日	宮崎外科医院(波佐見)(85)2221
29日	岡部内科医院(川棚)(82)5005

ぼしゅう

「ことばとの出会い」作文コンクール

忘れることができない言葉、街角で出会った言葉など、「ことばとの出会い」に関する「作文または詩」を募集しています。

応募方法

①1人1編。題は自由

作文 小学生は400字原稿2～3枚、その他は3～5枚

詩 特に制限なし

②作品には、住所、氏名、年齢、電話番号、性別(小・中・高校生は学校名・学年も)を明記すること。

③応募先(小・中・高校生は学校)

〒850 長崎市江戸町2-13 県教育庁総務課

締め切り 平成3年9月30日

問い合わせ先

県教育庁総務課(☎0958-24-1111内線3314)

経理事務技術講習会

婦人の就職機会の拡大と就業条件の向上を目的として、一般事務の就業を希望する初心者の方を対象として技術講習会が開催されます。

科 目 経理事務(簿記3級受験、ワープロ基礎)

日 時 10月3日～11月8日のうち22日間

10時～16時 110時間

場 所 佐世保市稻荷町2-28 サンライフ佐世保

申し込み・問い合わせ

〒852 長崎市茂里町3-24

長崎県婦人就業援助センター

☎0958-46-9030

自衛官

2等陸・海・空士(男子)

資 格 高校卒(4年3月卒業見込を含む)で27歳未満の人

受 付 年間を通じて行っています。

試 験 受付時に指定します

試験場 大村駐屯地

○高卒以外は別途指定します。

申し込み、問い合わせは、大村募集事務所(☎0957-52-6217)へ

